



(生涯学習課)

「この本、よかった!」(35)
『そのまばやしのもうたいかい』
作: 広野 多珂子
絵: 廣野 研一 (福音館書店)

皆さんにもおすすすめしたい「くまどく本」、今月は第二聖徳幼稚園からです。
中村 真輝(りんご組)
色んなこん虫たちが出てきて、すもう大会をするお話です。カブト虫がクワガタを放り投げて勝つところがとってもカッコイイです。
中村 愛子(母)

小さな体の虫が勝つたりお互いのオナラ攻撃にひっくり返ったりと面白い演出に、思わず読み上げる声にも感情が入ってしまいます。くまどくは、親子で一緒に楽しんで絵本を読む習慣を、私たちに与えてくれました。

くまどく図書室紹介

第二聖徳幼稚園

くまどくを推進する新コーナーです。園長手作りの本箱に囲まれた図書室は、大型絵本の読み聞かせができる台も設置しており、園児も読み聞かせを楽しみにしています。



(生涯学習課)

平成28年度小中学校自転車教室を開催しました

平成28年度小中学校自転車教室を4月20日～6月20日の間に開催しました。

この自転車教室は、平成22年から毎年熊野町内の小中学校の児童生徒を対象に、テクノ自動車学校、海田警察署交通課、安芸地区交通安全運動推進隊熊野支部の協力のもと行われ、正しい自転車の乗り方や交通ルールを学び、交通事故防止を目的に実施しています。

小学校では、児童がテクノ自動車学校に赴き、内輪差により大型車に自転車が巻き込まれる様子を見学したり、実際に教習所のコースを自転車で走り、危険箇所や交通ルールの確認をしました。中学校では、テクノ自動車学校や海田警察署からの講義、実技講習に加え、救命講習等を受け、交通安全ルールやマナーの大切さを学びました。

今後も交通ルールの遵守およびマナーについて、児童・生徒に対して指導を徹底するとともに、交通安全教育を継続的に実施していきます。



(学校教育課)

第38回熊高祭

熊野高等学校

この地に (245)

「熊高 Spirits～今を駆け抜けて～」というテーマの下、6月17日と18日(公開日)の2日間、第38回熊高祭を実施しました。箏曲部の演奏で開会式の幕が上がり、恒例になった生徒会企画の「校内クイズ大会」では、各クラスの代表者や飛び入りの生徒が積極的に参加して観衆を大いに沸かせました。

公開日は、各クラス・クラブが創意工夫に富んだ展示や食品バザーを行いました。特設ステージと中庭では、空手部演武、バンド演奏やダンス等の有志発表、合唱披露(優秀クラス)と続き、毎年恒例の書道部の大書、吹奏楽部のコンサートで最高潮を迎え締めくくりました。

昨年に続き坂町のサンスターホールで開催した合唱コンクールには約90名、熊高祭には約700名の保護者や地域の皆様に御来場いただき、様々な場面で生き生きと活躍する「今を駆け抜ける」熊高生の姿を御覧いただけたいと思います。今後とも応援よろしくお願い致します。



熊野高等学校 ☎854-4155



熊野町内に「広げよう! 音楽の輪」を合言葉に活動を続けて36年になります。熊野児童合唱団のかわいい合唱もお楽しみください。8月7日(日)開場:午後1時、開演:午後1時半
所 熊野町民会館ふでりんホール
入場料300円
演奏:「コロロ・デ・ヒラソル」(コーラス)、「音楽同好会・歌謡部」(カラオケ)、「月下美人」(大正琴)、「マンドリウム」(ギターマンドリン・アンサンブル)
ゲスト出演:熊野児童合唱団 (生涯学習課)

熊野町教育委員会

やまびこ

(28)

熊野町の教育は「これが[あたりまえ]の風土づくり」

「熊野町は小学校に行っても中学校に行っても、真剣に授業に取り組んでいる様子が分かります。チャイムがなつてから子どもが教室の外でうろうろしていることはないですね。けじめがついています」という話を聞きました。広島県内の教育関係の施設を回っておられる業者の方に聞いた話です。「あたりまえ」のことなのですが、「熊野町は凄いですね」と褒めてくださったことが嬉しくて、顔がほころびました。



低学年書道科の授業

熊野町には素晴らしい文化があります。それは書道です。学校教育では書写と言いますが、熊野町の産業である「筆づくり」が大きな力を発揮してくれています。書写の時間は「半紙の上を流れるように動く筆の音が聞こえるくらい教室がしんとしている」のです。つまり真剣に文字を書くことに集中できるといことです。これこそ学習の原点と言えます。6年前から町内の4つの小学校で低学年書道科を始めました。(全国的には毛筆を使った書写教育は三年生から開始) その効果として①集中力が身に付いた②正しい姿勢がとれるようになった③落ち着いて物事に取り組めるようになった等の成果が見えてきました。書写授業中の「PPGの姿勢」

は他のすべての学習に波及し、小学校中学校のすべての授業に良い影響が現れ始めました。姿勢を正すことで、「他の人の話を聞こうとする姿勢」が身に付いてきました。そのことが学習への意欲的な取り組みに繋がり、それが「あたりまえ」のことになりつつあると思われまます。幼稚園・保育園・小学校・中学校・高等学校に影響し、「学びの姿勢」は「聞こうとする意欲」がスタートであることを子ども達自身が「あたりまえ」のこととして気づきつつあることを喜びたいと思います。

- P 足はベッタン床の上
- P 背筋はピンと伸ばす
- G お腹と背中にグーひとつ

6月3日(金)に熊野町教育協議会がありました。毎年、町内の小・中・高校の校長先生及び各公民館・図書館・体育館の館長さん方が一堂に会し、一年間の教育目標や年間教育計画を発表し合う会議です。今年はこの会に幼稚園・保育園の園長先生方も参加していただき、熊野町の子ども達の育ちを各方面から手助けできる環境が整ってきたと感じました。「オギャー」と産声を上げてからの子ども達の育ちをじっくりと長い目で見守っていける熊野町の素晴らしい「子育て会議」の場ができたのだと思いました。義務教育は9年間ですが子ども達の育ちは義務教育以前から続いています。そして、義務教育を終えてからも続きます。親という責任ある立場からすれば、終わりは無いのかもしれませんが。子ども達の育ちを応援するという事は、それだけ重大な任務なのです。ひとりでは大変な子育てを熊野町のみんなが協力し合ってできるなら、こんな素晴らしいことはありませんね。子ども達が自分の力を十分に伸ばすことができますように!



平成28年度熊野町教育協議会

広告

生徒募集中

そろばん(算数)

- ・幼児かきかたランド
- ・そろばん教室
- ・小1.2.3対象
- ・読み書きそろばん絆教室
- ・毛筆硬筆書写教室



読み(英会話)

書き(硬筆毛筆)



読み・書き・そろばんの
サンライトスクール
中溝4丁目9-11 / 東山4-4
Tel 082-854-0101